



REDeC セミナー開催のお知らせ

2012 年度 北陸学院大学地域教育開発センター公開講座

【幼児期を考える 育つ—環境・連携・家族】

第3回

発達という階梯：「発達障害」ゆえの豊かさの模索

その子らしさが「出てしまう」幼児期から、「みんな」が見え、自分自身が見えてくる学齢期へ。年齢が上がるにつれて発達障害をもつ子どもたちもその子なりに「みんな」に合わせるようになります。保育・教育の現場は「周りに合わせられる」ことを目標にしがちですが、自閉症スペクトラムの人たちは過剰適応を引き起こすことが珍しくありません。「みんな」が怖くなって引きこもったり怖くて周りを攻撃してしまったりも起こります。

A 君の幼児期から学齢期への移行を追って、一人一人の可能性を拓き、違うものが出会うからこそ生まれる豊かさを引き出す保育・教育を考えます。

日 時 : 2012年11月10日(土) 13:30~16:30

場 所 : 北陸学院大学 愛真館3階 第1視聴覚教室

話題提供 : 改田 陽子(川上幼稚園長)

谷 康弘(明成小学校長) 杉江 哲治(当時の支援相談員)

コ-ディネーター : 大井 佳子(本学幼児児童教育学科)

参加方法・参加料 : FAXかメールで、「お名前」と「連絡先」を明記の上、お申し込みください。当日参加も可能です。

申し込み・問い合わせ先 北陸学院大学地域教育開発センター

FAX : 076(280)3851

TEL : 076(280)3855

Mail : reddec@hokurikugakuin.ac.jp